

不登校を発生させないために

質問者 尾 作 武 夫

離婚の増加、児童虐待、介護問題などの家庭生活をめぐる状況はきわめて深刻な情勢にあり、もし社会に不登校の原因があるのなら、社会が変われば不登校もなくなる。学校生活や家庭生活を支える大人側、教師や親が変わることで子どもの環境を変化させることは可能である。変化すべくは子どもではなく、子どもの生活環境を支える大人の意識にあると考える。そこで不登校を発生させないために教育長の所見を伺う。